

月収100万ロードマップ:鉄板の5ステップ

ステップ1:月収100万達成できるビジネスモデルを選ぶ

ステップ2:売上を構成する3つを把握する

ステップ3:自分の商品を作る(初心者でも大丈夫です)

ステップ4:販売動線を作る

ステップ5:SNSを使って集客スタート

まずはステップ1から行きましょう!

ステップ1:月収100万達成できるビジネスモデルを選ぶ

ステップ2:売上を構成する3つを把握する

ステップ3:自分の商品を作る(初心者でもオッケー)

ステップ4:販売動線を作る

ステップ5:SNSを使って集客スタート

前提:何を選ぶかで収入は変わる

以下は、僕が働いてきた会社での年収です。

百貨店:320万

医薬品メーカー:550万

機械工具系商社:290万

日用品メーカー:420万

僕の能力は変わってないのに「どの業界で何をするか」 を変えるだけで収入が上がったり下がったりした

ネットも同じ。選択で収入の8割が決まる

努力や才能よりも「選択で」収入は決まってしまう →月収100万を達成できるビジネスを選びましょう!



最短で月収100万を達成したいなら、コンテンツビジネスを選ぶと良いです

※理由はこれから解説していきます

次はステップ2

ステップ1:月収100万達成できるビジネスモデルを選ぶ

ステップ2:売上を構成する3つを把握する

ステップ3:自分の商品を作る(初心者でもオッケー)

ステップ4:販売動線を作る

ステップ5:SNSを使って集客スタート

まずは、逆算と分解で確信を得る

月収100万と聞くと、大きすぎてイメージできない人が多い →そういう時は、逆算と分解をしてみましょう!



分解してみると、やるべきことが見えるし、 「それならいけそうだ!」と確信に変わる

例:100万=1万円の商品を100人に販売

100万=5万円の商品を20人に販売

100万=20万円の商品を5人に販売 ← おすすめ

100万=50万円の商品を2人に販売←おすすめ

個人で稼ぐなら高単価商品の販売が必須

売上を構成する要素は以下の3つ



売上=集客数×成約率×単価

売上を手っ取り早くアップさせたいなら、 3つの数値をバランスよく伸ばすより<u>単価を上げるのが一番簡単</u>



自分の商品を販売していくコンテンツビジネスは、 単価を自分で決めれるからこそ売上を伸ばしやすい

【注意】最初から高単価は売れない

月収100万を達成するには、高単価商品の販売が欠かせません。

ですが、全くの初心者がビジネスを始めて、 いきなり高単価商品の販売は絶対にできません。



✓ 価格=情報の価値+付加価値(自分の価値)

実績や経験値を少しずつ積み上げて、自分の価値を上げないと 高単価で売ろうとしたところで誰も買ってくれないからです。 (商品の作り方は次で解説します!)

ステップ3

ステップ1:月収100万達成できるビジネスモデルを選ぶ

ステップ2:売上を構成する3つを把握する

ステップ3:自分の商品を作る(初心者でもオッケー)

ステップ4:販売動線を作る

ステップ5:SNSを使って集客スタート

コンテンツビジネスにおける商品とは?



悩み解決の方法を動画や文章を使って教えたり、 ズームや対面、チャットでサポートするもの

→自分の知識や経験を使って、誰かの悩みを解決に 導くビジネスをコンテンツビジネスという

自分の商品を作るなんて難しそう…

もし、あなたが「難しそう…」と感じたということは 同じように感じる人が多いということ



つまり、やってみれば簡単なのに 難しそうだと感じるから参入しにくいということ。これ、めっちゃくちゃ熱いです。

→ライバルが増えにくい方が、継続して稼ぎやすいです

人の商品を売ることもできるけど…

自分の商品を作らなくても、 人の商品の代行販売(アフィリエイト)で稼げるけど、、



あなた以外にも同じ商品を売れる人が大勢いると、 その商品をあなたから買う理由がないです



代行販売は商品提供者に常に主導権を握られる…突然、販売停止になることも往々にしてあります…

実は大きなデメリットがあるのです

自分の商品を作ってしまえば、



単価を自由に上げることができるので、 売上のコントロールがしやすい



先入観で「難しそう」と感じる人が多いので、 ライバルが増えにくく安定しやすい



ビジネスの主導権を握るのは自分なので、 誰にも邪魔されずにビジネスを継続できる

自分の商品を作らない理由がないですよね?

自分の商品は3ステップで作る

①ジャンルを決める

②入口と出口を決める

②サポート内容と価格を決める

①ジャンルを決める

稼ぐ系 ビジネス 人間関係 恋愛 健康 ダイエット キャリア 英語

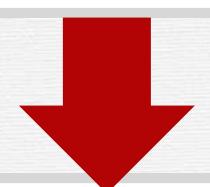
この4つはどんな時代でも<mark>悩みが深い</mark>ジャンルのため、 需要があるだけでなく高単価でも売れやすい



①ジャンルを決める(補足)



ビジネスとは悩み解決のこと





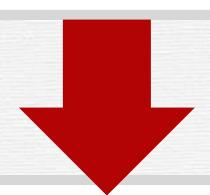
つまり「不の解消」です 不満・不備・不安・不幸・不安・不快・不可能

誰かの悩みを解決できる知識や経験は立派な商品になる →悩みが深いものほど高単価で売れる

余談:リクルートは不を解消して大きくなった



リクルートのサービスを見ると、 ゼクシィ、リクナビ、ホットペッパーがある





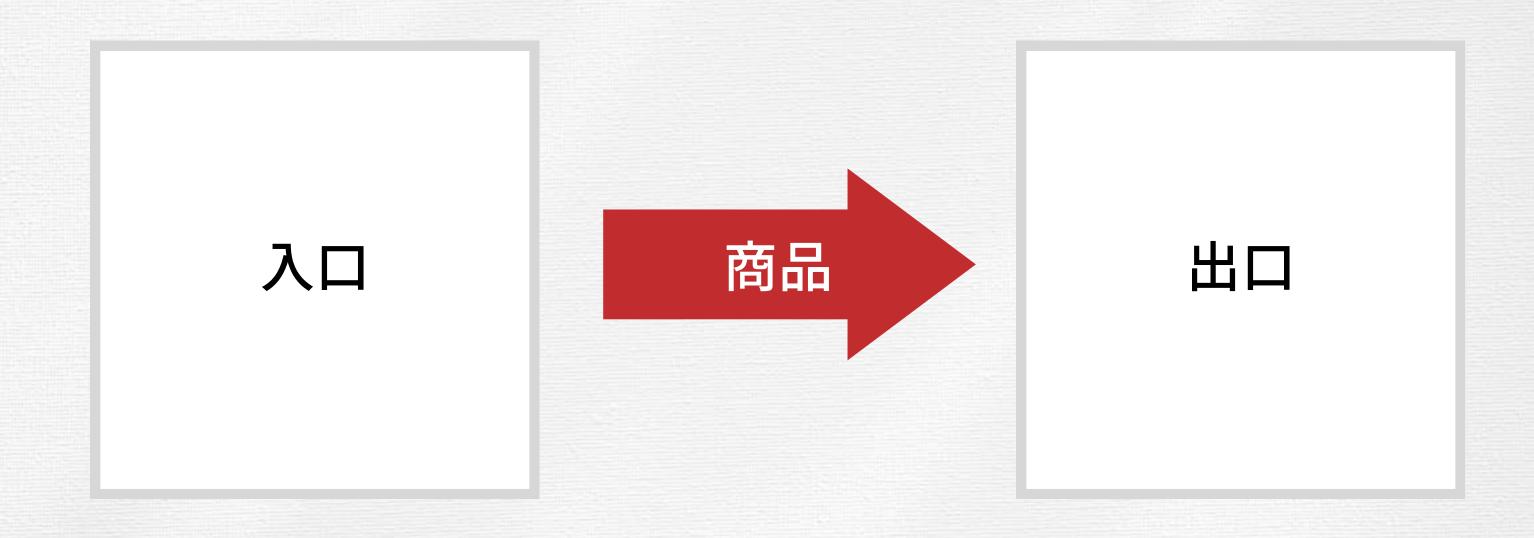
ゼクシィ:結婚準備の不安・不備・不満を解決

リクナビ:転職の不安・不便・不備を解決

ホットペッパー:美容や飲食店の集客の不安を解決

悩み解決 (不の解消)には大きなビジネスチャンスがある

②入口と出口を決める(1/3)



どんな人が (どんな悩み抱える人が) 商品を通して (どんな手段で)

どうなれるのか?

②入口と出口を決める(2/3)



年代も目的も性別もそれぞれ=入口と出口は無限にある

階段で例えると、どの段差からどの段差へと連れていくのか? 1つの段差に特化すれば専門性が出るし強者と戦わなくて良い

②入口と出口を決める(3/3)



入口から出口に行くために必要なカリキュラムを ステップ化して伝えていく

例:ゼロから自分の商品を作って収益化

- ①自分の商品を作る
- ②販売動線を作る
- ③SNSを使って集客スタート

これは大項目です。さらに行動を細かくステップ化すれば、お客様が入口から出口に行きやすくなります

③サポート内容と価格を決める

【内容】例

- ・個別サポート・ズーム(頻度、時間)・環境
- グループサポートチャット会員サイト

【期限】例

- ·1年間
- ・成果が出るまで

受験で例えると、入口から出口にいくために 「家庭教師、塾、参考書」のどれにするのか?ということ 価格は同ジャンルのリサーチをして相場を知りましょう

商品の種類と特徴

オンライン教材

動画や文章を会員サイトにまとめたものを販売。10万以上の高単価では売り にくい

受験で例えると:参考書

オンラインサロン

月額制で毎月数回のズームやチャット で指導。低価格でしか売れないので難 易度が高い

オンラインスクール

1対複数で指導。期間は半年~1年が一 般的。高単価での販売が可能

受験で例えると:塾

個別コンサルティング

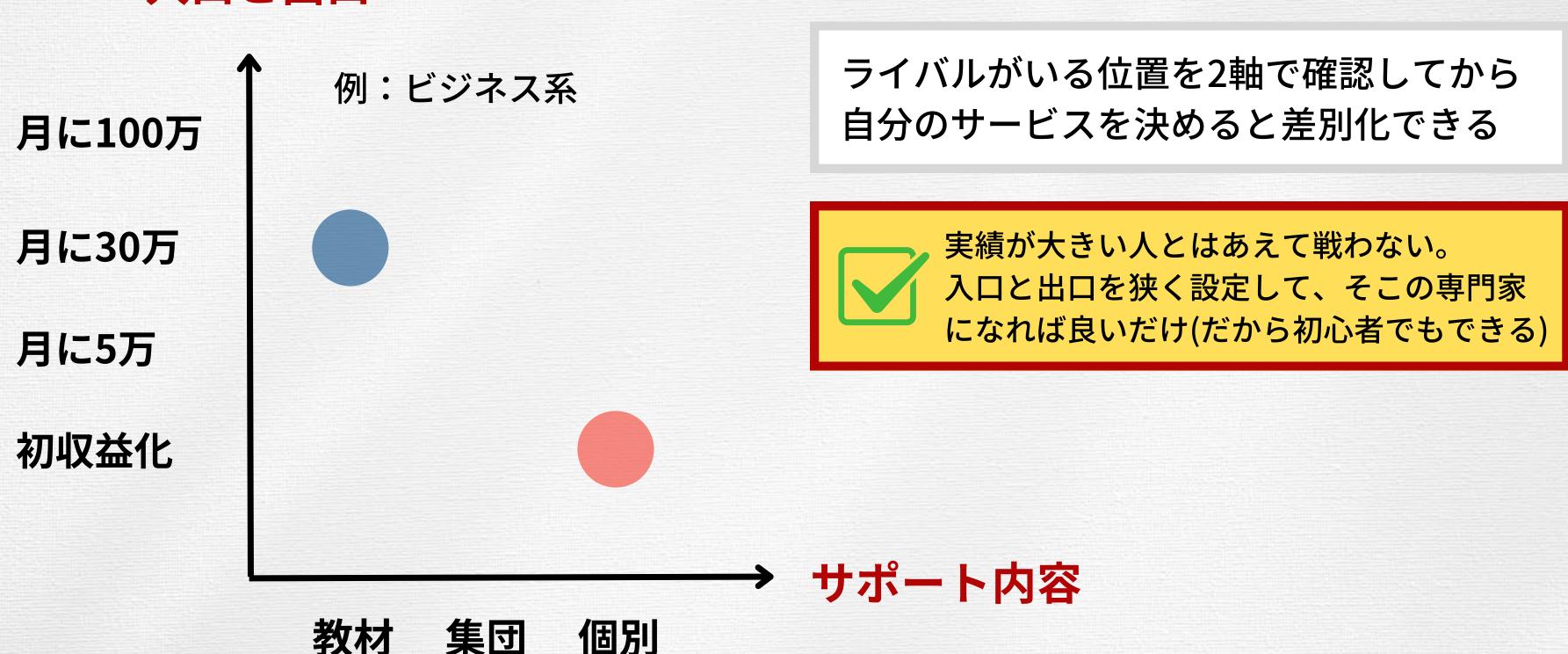
1対1でのマンツーマンサポート 高単価での販売が可能

受験で例えると:家庭教師

最終的には、この2つを扱っていけば稼ぎやすい

商品は2軸で考えれば、差別化できる





実績がゼロでも商品は作れる

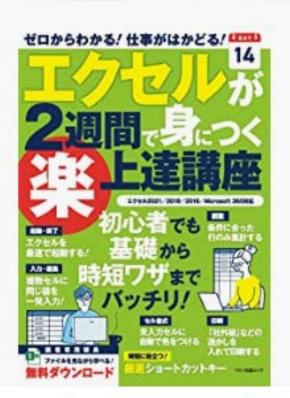


初心者でも提供できる価値はあるのか? →いくらでもある

例えば、散らばった情報を 1つにまとめるだけでも価値は作れる (専門用語でキュレーションという)

実際、書店に行くと右記のような本がある(検索したらわかることばかりなのに)

書店も商売でやっているので、 売れない本は置かない →つまり売れているということ



エクセルが2週間で身につく(楽)上達 講座 (マキノ出版ムック)

特選街編集部

★★★☆☆ ~ 23

ムック本

¥990



スポンサー 🙃

世界一やさしいスマートフォン 2022~2023 最新版 TEKIKAKU、岡嶋裕史

★★★☆☆~1

ムック

¥528

小さなところから始めて売上230万に!

散らばった情報を1つにまとめた商品を作って販売するところから スタートして、今では信頼されるコンサルタントになる人も多い

2022年12月27日

おはようございます※

売上のご報告です! 本日1年間でコンサルご成約頂きました!

すごく価値を感じて頂けて僕自身サポートさせて頂けること嬉しく思います ⇔ 全力でサポートしていきます。

これで売上は230万円です。

ちなみに、、、

調べたら誰でもできそうな こんな講座も10万以上で売られています

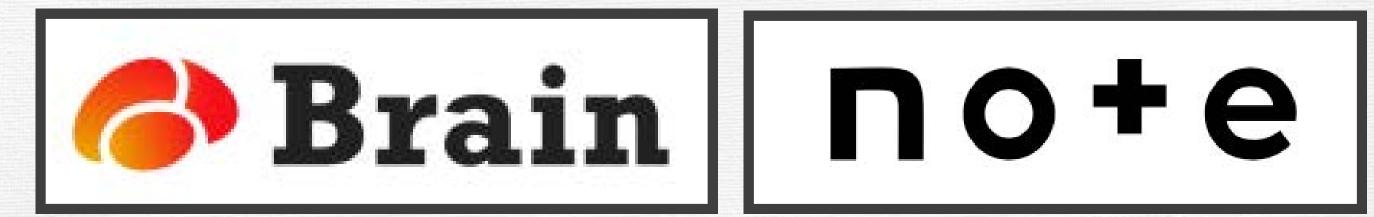
入口と出口・サポート内容で差別化すれば 高額でも販売できるってことですし、 どこに価値を感じるかは人それぞれです

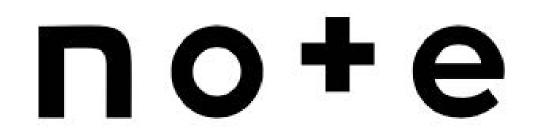


プラットホームを使えば商品化も簡単



初めて商品を作る場合は、ブレインやノートを利用すれば、簡単に商品化できます(無料)





ビジネス系の場合はブレインがおすすめ

では、ステップ4にいきましょう!

ステップ1:月収100万達成できるビジネスモデルを選ぶ

ステップ2:売上を構成する3つを把握する

ステップ3:自分の商品を作る(初心者でもオッケー)

ステップ4:販売動線を作る

ステップ5:SNSを使って集客スタート

公式LINEで販売導線を作る

商品は基本的には、SNSなどの誰もが見えるところで売らない方がいい →理由は叩かれやすいから(特に高単価の場合)



必要としている人だけに販売するためにも、 公式LINEを使いましょう

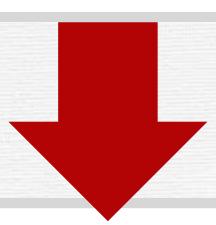


また、公式LINEには「一斉送信」という機能があり、 1人にメッセージを送るのも1000人にメッセージを送るのも労力は同じ →登録者が増えれば増えるほど、楽に売上をあげれるようになる

公式LINEの配信は自動化できる



ステップ機能を使えば、1度セットするだけで 公式LINEの配信を「自動化」できる





- ・自動で信頼関係の構築ができる
- ・自動で「商品を欲しい」と思ってもらえる

公式LINEの配信に必要な6つの教育

①信用の教育:信用されないと商品は売れない

②目的の教育:読者をどこに連れていくかを明確にする

③問題の教育:何が原因で理想を実現できていないのかを明確化

④手段の教育:問題を解決するための手段の明確化

⑤行動の教育:行動しないと問題は解決しないことを伝える

⑥投資の教育:最短で問題が解決するには自己投資が必要だと伝える

①信用の教育:信用されないと商品は売れない



信用されるために必要なこと

- ・実績の公開(証拠画像があれば使う)
- ・お客様実績の公開(証拠画像があれば使う)
- ・公式LINE登録時に渡す、無料プレゼントの質を上げる
- ・SNSでの発信の質を上げる
- ・自己紹介を通してどんな人間で、どんな信念を持っているかを伝える
- ・過去のダメだった時の話をして、良き理解者だと思ってもらう (似たような境遇の人だと親近感を感じる)

②目的の教育:読者をどこに連れていくかを明確にする



目的の教育に必要なこと

- ・公式LINEの配信を見ることでどうなれるのか?を伝える
- ・商品を購入することでどうなれるのか?を伝える
- すでにお客がいるなら、お客がどうなったのかを伝える
- ・理想の未来を共有する

③問題の教育:理想を実現できていない問題を明確化



問題の教育に必要なこと

- ・何が問題で理想が手に入っていないのかを伝える
- ・意外と人は自分の問題に気づいてないので自覚してもらう
- ・問題の解決を後回しにすると現状よりも悪くなることを伝える

(4)手段の教育:問題を解決するための手段の明確化



手段の教育に必要なこと

- ・問題を解決し、理想を手に入れるための一番の手段を伝える
- ・手段が「難しそう」と感じられると欲しいと思われないので注意
- ・無数にある手段の中で一番だと思ってもらう必要がある



教育の6つの型を紹介していますが、このようにビジネスには 型があります。その型さえ知ってしまえば難しくないです♪

⑤行動の教育:行動しないと問題は解決しないことを伝える



行動の教育に必要なこと

- ・行動した人が手に入れている未来を見せる
- ・行動しなかった時の恐ろしい未来を見せる
- ・ストーリーを使って伝えると効果的
- ・普段から行動を促して行動の癖をつけてもらう
- →興味があったらスタンプを押してください
- →特典の感想を書いてくれると追加特典があります

6 投資の教育:問題解決には自己投資が必要だと伝える



投資の教育に必要なこと

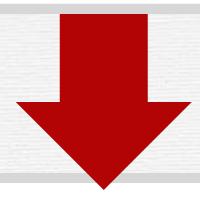
- ・自分がお金を使ってよかった経験を語る
- ・人がお金を使って得をした経験を語る
- お金で時間のショートカットができることを伝える
- ・日頃から自己投資をしている姿をSNSでちょこちょこ見せる

僕は自分自身、ビジネスで結果を出すために多額の投資をしてきたから こそ今があるので、本心で自己投資した方がいいという想いで伝えてます

【重要】教育は洗脳ではなく、見込み客を育てること



見込み客が理想を叶えるために必要なことを しっかりと伝えていくのが教育です





「自分の商品を販売するために洗脳してやろう」ではなく、 「関わった人を成功させるために本当に大事なことを伝える」 といったスタンスでやった方が上手く行きます!

※ただし、正論だけを伝えてしまうと発信そのものがつまらなくなる。 なので、欲求を刺激することを忘れてはいけない。

いよいよ最後の5ステップです!

ステップ1:月収100万達成できるビジネスモデルを選ぶ

ステップ2:売上を構成する3つを把握する

ステップ3:自分の商品を作る(初心者でもオッケー)

ステップ4:販売動線を作る

ステップ5:SNSを使って集客スタート

SNSを使って集客する

よく「SNSを使って稼ぐ」と言われていますが、正確に言うなら

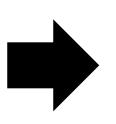


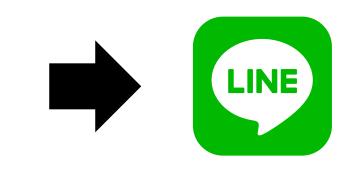
SNSで認知を取る→公式LINEに登録してもらう →その後に商品を売って稼ぐことをいう



SNSは、見込み客に自分の存在を広めて、 そこから公式LINEに誘導するために使う







公式LINEに効果的に人を集めるために

人は、自分にメリットのあるものにしか興味がないので、



公式LINEに登録するメリット(無料プレゼント)を用意して、 登録したくなるようにしましょう。

僕も右記のように、 用意しています。

これらのプレゼントが見たくて、 僕のLINEに登録してくれたはず。







無料プレゼントは商品と関連性のあるものにする

無料プレゼントと商品に関連性がないと、 集客はできるのに商品が売れないという状態になってしまいます



無料プレゼントは試食と同じ →有料商品の一部だと捉えて作りましょう

商品と無料プレゼントの一貫性に注意して作ってきましょう!

END

最後までご覧いただき ありがとうございました